

# 月異聞

富永久男

「月の裏側」人類の目に  
ついで写真発表・そんな  
見出しで新聞は新しく月に  
対してのヴェールを脱がし  
た。そして我々の夢を更に  
大きく羽撃させた。即ち二  
十世紀の科学は月に對して  
人類の夢を更新した。そ  
して我々は近い将来月に旅  
行出来ることに新しい夢を  
見続けるだろう。

そんなふうな考えた時、  
私は私の商売柄、我々の祖  
先は月に對して、どんな夢  
を持つて生活していたのか  
……と思わずにはいられた  
かつた。それで私は半日、  
私の手許にある古い書籍を  
あれこれひたひたき廻して  
みた。

西陽雜俎前集「天咫」  
「旧言月中有桂云々高五百  
丈下有一人常所三。樹創隨  
合人姓名名剛西河人学仙有  
禍謫令伐樹」

又「三藏聖教序」桂輪月  
也月中有丹桂故稱為桂輪」  
とある事から察すると、  
古代中国では月面に現在見  
える陰影を、桂の木の下に  
人がいて、その桂の木を伐  
懸けて漕で見ゆ

私は静かにこの歌を誦  
し、私の先人達が夜空の美  
しい月を眺め、あの月の表  
面に寝たる陰影を形成して  
いる部分に、自己の恋の成  
就のおぼつかなきを吐息と  
ともに認めなければならな  
かつことに、すばらしい古  
代人のセンスを発見するの  
です。

又万葉集に  
天の海に月の船浮け桂櫂  
懸けて漕で見ゆ

月人杜  
夕星も通ふ天道をいつま  
でか  
仰ぎて待たむ月人杜

月面の陰影を舟を漕ぐ人と  
してみている。又後の歌の  
ように、月そのものの出を  
待つと歌わないで、月の中  
にある月人杜を待つと歌つ  
ているところにも、古代人  
のセンスとロマンスがいみ  
じくも感ぜられて誠に楽し  
い。

少年の日の夢は尽きな  
い。だからこそ月光飯面、  
まぼろし探偵等が読まれる

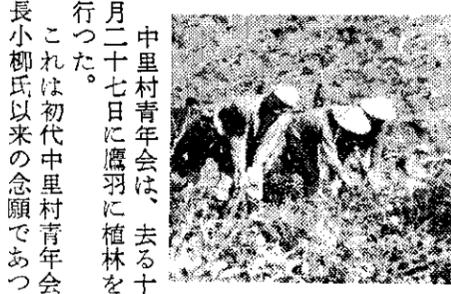
のでしよう。そのすばらし  
い夢を健やかに伸ばすこと  
が私達の文化を伸ばすこと  
になるのだから。

等……等想像することに  
よつて、秋深まり夜更けて、  
肌色の月が東天に懸り上つ  
た。その私の想像の外で  
ふと、伊勢湾台風に困つ  
て家を失つた人々はこの月  
を、如何なる思いで眺めて  
いるのだろう。そう思つて  
今一度眺めると

目には見て手には取らえ  
ぬ月の中  
桂の如き運命なにせん  
と眺めたかどうか知らな  
い。

い、家を失い、子を妻を  
失つた人々の憂愁が宇宙ス  
テーションの二十世紀の夢  
したことが。

と別にあの淡い陰影を持  
つ月に感じられるのはどう  
なんでしょうか。



中里村青年会は、去る十  
月二十七日に鷹羽に植林を  
行つた。  
これは初代中里村青年会  
長小柳氏以来の念願であつ  
たが、ようやく実つた訳で  
ある。

この日田沢中学校で応援  
に来て、約一、二ヘクタール  
の土地を瞬く間に緑化した  
植林する喜びは、実際に  
つてみなければ味わえない  
だろうが、しかし誰にも通  
じること深い喜びである。

兎角社会から云々され勝  
ちな若い衆も、一人一人握  
る鍬に力がかもり、膂力は  
望に輝いていた。

写真は、青年達の植林

去る十月二十六日、田沢  
地区公民館で田沢婦人学級  
全体集會が催され、「婦人  
学級はなぜ必要か」「どん  
な勉強をしたらよいか」そ  
の他、仲間づくりの問題、  
集會のもち方など講師は異  
社教主事高橋ハナ、佐藤徳  
治両先生を囲んで熱心な話  
しあいがおこなわれた。

部落学級ではみんなが集  
まることをたのしみにして  
いるが、せつかく集まつて  
も学習として話題が深まら  
ず、おしやべり会になつた  
り、なにかやりたいと思つ  
ていても、いそがしくて婦  
人学級どころじやないとい  
うことや、部落に集會所が  
ないのでこまるというよう  
なことが共通のなやみとし  
てあげられたが、一般に婦  
人学級と婦人會とを同様の  
ものと考へてはいるところ  
も問題があるようだ。たと  
えば婦人学級の仲間づくり  
といつても部落婦人會がそ  
のまま一つのグループにな  
つていたり、役員が婦人学  
級の世話をしているところ

と、山羊乳を飲ませている  
家庭が相当あると思ひます  
が、これは非常に結好なこ  
とです。しかし、たゞ山羊  
乳だけに頼つていふと、  
太つてもブク／＼太りで顔



## 中里村新議會議員決る

中里村議會議員選挙は去  
る十五日行なわれ、同夜八  
時から開票した結果、次の  
二十二名の新議員が誕生し  
た。

なお投票率は九十三・五  
四割であつた。

上村 賢造	四七	無新
村山 重行	五五	無元
上原 国一	四〇	無新
服部 政平	四三	無新
山本 良章	五〇	無新
村山 宗一郎	五一	無新
斎藤 政治	五五	無新
服部 武男	四三	無新
藤田 宇一	三七	無新
南雲 吉之助	四八	無新
渡辺 賢利	五二	無新
富井 宗五郎	五〇	無新
南雲 武雄	四三	無新
鈴木 新作	三七	無新
井ノ川 佐平治	四六	無新
鈴木 佐十郎	三五	無新
羽鳥 宇五郎	五五	無新
樋口 正平	五六	無新
鈴木 重義	五二	無新

## 中里村優良乳幼児表彰

### 乳幼児表彰

去る十一月八日田沢地区  
公民館に於いて、昭和三十  
四年度中里村優良乳幼児表  
彰式を行い、努力賞三名  
を含め二十六名が表彰され  
た。この日検査及び審査に  
あたられた麻生医師は、次  
の如く審査報告と共にお話  
しをされた。

審査がたゞ表面的にとど  
まつてしまつたが、身長、  
体重並びに歯牙の発生、皮  
膚の緊張度を以つて良否を  
決定した。



## 給食施設完成

田沢小学校の給食室がこのほど完成、十七日に竣工  
式が行なわれた。なお給食実施は二十日からである。  
【写真上は給食室の外観、下は完備した内部】

んだのですから、より一層  
大きく且つ元気に育てても  
よいと思ひます。

なお数例でしたが、未熟  
児のお子さんを育てられた  
お母さん方は、非常に熱心  
に保育に注意され  
努力なされたこと  
を思ひます。

一例ですが、九  
カ月くらいで生後  
一カ年の子供の目  
方にまでなつてい  
るのがありまし  
た。

我が国の乳児死  
亡の三大原因は、  
先天性弱質肺炎、  
下痢及び腸炎で、  
未熟児では栄養が  
過剰でも消化不良  
を起し、死亡しや  
すいのですが、未  
熟児が元気に育つ  
て来たということ  
は、母の注意と努  
力の賜です。

未熟児でさえこ  
れだけ立派に育つ  
ているのですから  
普通の体重に生まれ  
たお子さんたちは、  
さん、より元気に、かつ  
全国平均の体重になら  
お母さん方に努力して  
だきたいと思ひます。  
次に当地では山羊を飼つ



色も悪く、皮膚の艶もなく  
なり、いわゆる山羊乳性貧  
血を起しますので御注意下  
さい。(上村病院小児科・  
麻生政義)写真は昭和34年  
度中里村優良乳幼児

# 新村議に望む

(二青年会員)

新しい村議会が誕生し、村政に新しい抱負と期待が生まれたことは、わが中里村の前進を意味し、全村民が、新しい村づくりの希望に満ちていることと思えます。新村議の皆様が、きつと我々の期待を実現して下さい。政治に参加出来るようになつて、まだ日も浅い私には、政治への関心は甚だ薄く、その上でこのような事を書くのは心苦しいような気が致しますが、村に住む一青年として、個人的見地から私なりに希望を述べさせて頂きたいと思えます。

まず第一に、なんといつてもなして欲しいものは、町村合併の問題の解決です。おいそれとはいかない問題にして、この解決をみないうちは、新しい村造りの長期計画も成立しないのではないかと思えます。今日の努力が、明日の実現へつながりをもつものでありたいものです。

第二に村政が村民一人一人に解されるべく努力して

頂きたいと思えます。小さい地域内に於ける議会でありますから、村民全体に行きわたつていられるとお考えの人もあるかも知れません。しかし現在までのなり行きを考へてみますと、ともすると中途では浮き上つた議員もいたのではないかと思われまふ。そして、もつとも手近な村政から自分達の要求が政治に反映することを知り、県政に、国の政治に、住民が自分達の要求を反映させる段階になりたいものと思えます。

第三に産業経済の長期計画を樹立して頂きたいと思えます。そして現状の村予算の大半が消費的のものであることから脱却し、住みよい村の建設をなしたいものです。中でも土地改良による農道の整備をより一層広げていって頂きたいと思えます。県内でもこの事業の進んでいる所は中魚沼などで、九割も行なつていられるのでありますが、わが中里村はまだまだ残されているように思えます。農民の生活向上には労働の軽減が先

決問題ではないかと思えます。第四に教育の均等を再考慮して頂きたいと思えます。これから冬季に入る時、村内いくつかの冬季分校が開設されます。毎年その時になると、遊地教育で云々の言葉が聞かされるのですが、春になるときつぱり聞えなくなり、予算編成に何ら考慮されることなく忘れられてしまふのが現状です。声だけでなく、実際に実行して頂きたいのです。この冬季分校をもつ部当の負担をしいられていませう。学習の方もチヨーク一本と黒板だけが、その教材のすべてです。いくつかの冬季分校をもつ中里村が、その合理化を、他に先がけて是非とも実現して頂きたいと思えます。

最後に青年会の一員としてお願いがございます。現在の青年会が進歩だ、後退だときちまの意見を村民各位から聞かされておられますが、これは当時者である吾々は、日々前進を続けていくことに変わりはないと確信致しております。しかしここに従来なかつた問題が

一段と大きくなり、その運営に當つては、予算面でも大きくなつて来ておりまして、そしてこれが公民館との共催事業をぬいては、青年会の個人負担となつておられます。青年会の活動を一歩と進めるには、この会費の徴収にも限度があります。

## 生活記録運動

### の中心課題

青年会長 村山 武

古人の言に「年々歳々花相似たり 歳々年々人同じからず」とあるが、我々は兎に角この世に生を受けた以上、充ち足りた生活を送りたいと願うのは人情である。

充ち足りた生活……とは、云うまでもなく目的のなかつた生活の事である。目的は個人により異なり個人の思想によつて想定される。個人の大系的思想の確立の爲には、自らに対して向い、他を見、他を理解し、他の思想を知り、且つ自ら思索する態度が我々の思想の形成発展と、人格の向上とに連なるものである。生活記録運動は、青年並

す。そこで、青年会育成費を村当局の予算にくみ入れて頂きたいと思ひます。隣接津南町に於ても、何らかの形で村予算の一部を受けたいです。次第の村を担つて立つ青年の育成に、是非とも助力をお願い致したいものであります。

我々は全体主義を好まない。そして強制や服従の命令を好まず、真の自由を叫ぶ。そこには、尊重されるべき個人が存在するだけである。あらゆる生きた活動は、個人の自覚の上に立

た自発的意欲から出発するものでなければならぬ。青年運動も亦、個人の自覚運動から出発せねばならぬのであり、これこそ我等が生活記録運動に求めんとする課題なのである。

しかし、ここに起る大きな疑問にふれてみると、成程性急に立派な計画を立てその一つ一つの事業を立派におさめる事は関係役員、指導者の任務であり、それを遂行することによつて関係者は立派に任務を果たしたと云いよう。だが、単に関係者の、任務果しの場となり、一般青年へのプラスを見る事ができな

いとすれば、いつたどこにその意義を見出し得ようか。何かそこに重大な問題がひそんで居るのではないかと私は思う。

役員や関係機関者が、その時々仕事のみのを、形式的に立派にやりとげる為のみ必死にならなければならぬところに、青年運動のゆきづまりと、深刻な苦悩が存在するのである。

そこで、青年運動の組織及び性格を今一度考え直し勇気を持つてこの基本問題と真剣に取り組まなければならぬ時である。

(三四・十一・五)

## 子供協組が

### 大臣表彰されるまで

昭和三年十月、今上天皇御即位を記念して、当時の産業組合が学校児童貯金を実施したのに端を発し、以来約三十年、長い歴史を持つて育てられてきたのが現在の「田沢小学校子ども協同組合」である。

その間、名称も機構も変つたが、子供たちの手によつて貯蓄事務の一切を行なうようになったのは、戦後

大蔵省が子供銀行を認め、児童会の「子供協同組合」が誕生してからである。昭和三十三年五月一日、田沢小学校子ども協同組合誕生とともに現金の受渡し通帳、台帳の記帳など一切の仕事が児童自らの手で行なわれる事になつた。何しろ現金を扱う仕事であり、事務になれない児童と教師が、教室に間借りして営業

する貯金の仕事は容易でなく、組合の方から指導に来て頂き、教師も終始監督に当らなければならぬ状態であつた。

昭和二十八年新校舎建設に当り、村当局の理解により特に子ども組合営業室を設けることが出来た。その当時の所要帳簿は、ガリ板印刷の粗末なものであつたが、二十九年農協の力により立派な帳簿、通帳を揃へていくことができた。新帳簿への書き替えがまた大変な仕事で、当時貯蓄係であつた児童や先生方は大

変な苦勞だつた。一年生の入学と同時に農協よりお祝い金つきの新しい通帳をいただき、二十九年三十年と次第に子ども組合貯金が活潑に行なわれ、全児童が加入することが出来た。

三十二年、児童活動の組織をかえ、クラブ活動として貯蓄部の仕事が行なわれることになつた。反省簿を製作し、営業日毎にその日の結果について反省し、ポスターや校内放送を通じて貯蓄の精神を養うことにとめた。

しかし生徒に競争心をあおることのないよう細心の注意を払い、係の児童には個人の貯金額を絶対に公開しないよう指導してきた。貯蓄の仕事は学習であつて、あくまでも教育的に行なうよう常に考え、多額のお金を積むより自分の小遣金を節約して、一円でも二円でも預けることの出来る子、それに対して「ありがたう。しつかり預かります。」と答えられる係員を育成してゆきたいと願つてきた。

無駄遣いをなくするためには正月休みには小遣帳をつけさせ、その結果について反省するなど、全教師と児童が一体となつて貯蓄に励

んだ。営業日には貯蓄室の窓口へ十円、十五円と預けてゆかれる教師の姿も見られるようになり、正月の小遣いを貯金した後は農協から全児童に対し、鉛筆やしおり等の褒美も出てます。まず貯金に関心を示すようになった。

また係の児童は新潟県信連、経済連等の金融機関の視察をさせていただき、自分達の仕事の大切さを一層強く感じ、正確さを重んじて遅くまで熱心に事務整理をやつており、此頃では教師の手を待たずに立派に事務処理を行なうことが出来る

ようになった。

三十三年度から担当教師も三名になり一層能率的な運営が行なわれるようになった。

三十二年十一月には県貯蓄推進委員会会長賞、三十三年十月には新潟県信連会長賞、その他二回、連続四回の表彰を受け、全児童が無駄を省いて貯金しようとする積極的な態度を示すようになった。

次いで今回晴れの大表彰を受けることが出来、みんな非常に喜び、もつと立派な組合にしようとする切

## 青年大祭行



回大島杯争奪青年弁論大会と、東田尻部落「山百合の会」の演劇研究発表会、及び青年学級文芸コースによる郷土文化研究発表大会を併せて行なつた。出場者の青年らしい熱演に比して、一般観衆が少く淋しかつたが、弁論大会の成績は次の通りであつた。

一位 鈴木 利和  
二位 上原 襄  
三位 岩田 恵子

【写真は熱弁をふるう一位の鈴木君】

## 文化財展も加わる 盛沢山の文化展



文化の日、中里村公民館及び青年会共催による文化展を、田沢小、中学校に於いて行なつた。例年行なわれていた農産物品評会が無かつたので、文化展に一層力を入れたわけであるが、特筆すべきものとして、文化財展が新たに加えられたのをはじめ、青年学級、婦人学級の研究や作品展が参加されたことで、ともするとおさなりのなりがちな行事に新鮮味を添え、今までになく有意義のうちに終わった。

【写真は展覽会場、青年学級生の手芸】

昭和三年十月、今上天皇御即位を記念して、当時の産業組合が学校児童貯金を実施したのに端を発し、以来約三十年、長い歴史を持つて育てられてきたのが現在の「田沢小学校子ども協同組合」である。

その間、名称も機構も変つたが、子供たちの手によつて貯蓄事務の一切を行なうようになったのは、戦後

大蔵省が子供銀行を認め、児童会の「子供協同組合」が誕生してからである。昭和三十三年五月一日、田沢小学校子ども協同組合誕生とともに現金の受渡し通帳、台帳の記帳など一切の仕事が児童自らの手で行なわれる事になつた。何しろ現金を扱う仕事であり、事務になれない児童と教師が、教室に間借りして営業

する貯金の仕事は容易でなく、組合の方から指導に来て頂き、教師も終始監督に当らなければならぬ状態であつた。

昭和二十八年新校舎建設に当り、村当局の理解により特に子ども組合営業室を設けることが出来た。その当時の所要帳簿は、ガリ板印刷の粗末なものであつたが、二十九年農協の力により立派な帳簿、通帳を揃へていくことができた。新帳簿への書き替えがまた大変な仕事で、当時貯蓄係であつた児童や先生方は大